

重要文化財を出土した誇り高き首長のみささぎ

きんれいづかこふん

金鈴塚古墳



金鈴塚古墳は、市内長須賀にある墳丘長約 90m の前方後円墳で、後円部の一部と横穴式石室が保存されています。6 世紀末の築造と考えられています。

昭和 25 年（1950）に発掘され、出土した大量の副葬品の中から金製の鈴が見つかったことから、金鈴塚古墳と命名されました。出土品は木更津市郷土博物館金のすずに収蔵・展示されています。

県指定文化財：記念物（史跡）

指定年月日：昭和 25 年 11 月 3 日

所在地：木更津市長須賀 430-1

所有者：木更津市

員数：251 m²

公開・非公開の別：公開
